

技能評価システム移転促進事業（SESPP）

事業実施報告書【ベトナム】

- ◆2018年7月10日（火）～7月13日（金）
- ◆ベトナム・ホーチミン市 ホーチミン技術職業短大（HVCT）
- ◆旋盤3級 技能評価トライアル（SET）

2018年7月

1. 事業の全体概要

- (実施期間) 2018年7月10日(火)～13日(金)
 (実施場所) ベトナム社会主義共和国・ホーチミン市
 ホーチミン技術職業短大 (HVCT)
 (職 種) 旋盤3級 技能評価トライアル (SET)
 (講 師) 稲川 文夫氏 (SESPP事務局 技術顧問)
 (参加者数) 受検者16名 評価者8名

(実施日程)

日時	活動名 (指導内容)
7月10日(火) 08:30～16:30	【技能評価トライアル・準備】 ① 旋盤の整備状況のチェック ② バイト、測定器等の準備 ③ 試験用材料のチェック ④ 試験会場設営・必要な備品の準備 ⑤ 評価チームの編成と役割分担 ⑥ 実技試験タイムテーブル作成 13:00 受付、開会式 旋盤3級学科試験
7月11日(水) 08:00～17:00	【技能評価トライアル】 確認作業 08:30 旋盤3級実技試験 (1回目:4人) 13:00 旋盤3級実技試験 (2回目:4人)
7月12日(木) 08:00～17:00	【技能評価トライアル】 確認作業 08:30 旋盤3級実技試験 (3回目:4人) 13:00 旋盤3級実技試験 (4回目:4人)
7月13日(金) 08:30～16:00	【技能評価トライアル】 測定・採点作業 採点のとりまとめ 総括

2. 講評

◆ 総評

- 南部地域（ホーチミン）では、HVCTにおいて2015年6月に初めて旋盤3級の技能評価トライアルを実施しており、今回は3回目の技能評価トライアルである。
南部地域では、日系企業から多くの受検希望者があるが、実施施設の使用できる旋盤の台数が少なくその対応に苦心しているところである。今回は、16名の受検希望者に対して、実技試験を4回実施することで対応した。
- 今回の技能評価トライアルは、既に評価者認定を受けている者2名、評価者講習修了者で今回は2回目のトライアルの担当となる者6名、初めてトライアルを担当する者2名が担当して実施された。4日間トラブルもなくスムーズに実施された。
今回は2回目のトライアルの担当となった者6名は、11月の評価者認定の候補者であり、十分な評価能力があると推察された。
この6名が評価者として認定されれば、南部地域で日本式技能検定試験旋盤3級を実施するうえで大きな役割を果たすことが期待できる。
- ベトナムJICA専門家の話によると、南部地域は、日系企業を中心に旋盤や機械検査に関して多くの受検希望者があって絞りこむのに苦労するとのことである。そのため、3回実施する予定であった実技試験を急遽4回実施することで企業の要望に応えることとした。
南部地域へ進出している日系企業の本数はハノイ地域に比べて多く、技能検定試験へのニーズも高く、SESPP事業を展開・拡大するには有望な地域といえる。
また、実施施設（HVCT）にとって技能検定試験は、日系企業と連携を深める良い機会となり、インターンシッププログラムの実施や就職支援活動を進めるうえで、大変有効な場になりうる。

3. 受講者へのアンケート結果

◆ 受検者16名（回答者16名）

満足度	：大満足=11名 満足=4名 どちらともいえない=1名	満足度	94%
役立ち度	：大満足=14名 役立つ=1名 どちらともいえない=1名	役立ち度	94%
継続性	：是非継続すべき=11名 継続すべき=5名	継続希望度	100%

◆ 評価者10名（回答者6名）

満足度	：大満足=4名 満足=1名 どちらともいえない=1名	満足度	83%
役立ち度	：大満足=4名 役立つ=2名	役立ち度	100%
継続性	：是非継続すべき=6名	継続希望度	100%

以上